

各部の名称



仕様

製品サイズ (約)	全長122×外径67mm
質量	296g
定格消費電力	10.6W (LED7.6W/スピーカー3.0W)
定格入力	AC100V 50/60Hz

電球部

全光束	485lm
光色	電球色

スピーカー部

使用スピーカー	直径約42mm
対応Bluetooth	Bluetooth 標準規格 Ver.4.0
通信方式	
出力	Bluetooth 標準規格 Power Class2
最大通信距離	見通し距離約10m ※1
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.4000 GHz~2.4835 GHz)
変調方式	AFH(Adaptive Frequency Hopping)
対応Bluetooth	A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
プロファイル ※2	:高音質な音楽コンテンツを送受信します。
対応コーデック ※3	SBC(Subband Codec)
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
伝送帯域(A2DP)	20 Hz~20,000 Hz(44.1kHz サンプリング時)

※1 通信距離はめやすです。周囲環境により通信距離が変わることがあります。

※2 Bluetooth プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとに機能を標準化したものです。

※3 音声圧縮変換のこと。

Bluetooth 機器について

機器認定について

本製品内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、下記の事項を行うと法律で罰せられることがあります。

・本製品を分解／改造すること

周波数について

本製品は2.4GHz 帯の2.4000 GHz から 2.4835 GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意事項

本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される。免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または使用を停止(電波の発射を停止)してください。

3. 不明な点や、その他お困りになったときは、アイリスコールまでお問い合わせください。



この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として AFH 変調方式を採用し、干渉距離は 10m です。

Bluetooth 無線技術について

Bluetooth 無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ 10m 程度までの距離で通信を行うことができます。無線技術によって USB のように機器同士をケーブルでつなぐ必要はなく、また、赤外線技術のように機器同士を向かい合わせたりする必要もありません。例えば片方の機器をかばんやポケットに入れて使うこともできます。

アイリスオーヤマ株式会社

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 0800-170-7070

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは 0800-888-2600

Bluetooth 標準規格は世界中の数千社の会社が賛同している世界標準規格であり、世界中のさまざまなメーカーの製品で採用されています。

通信有効範囲

見通し距離で約 10m 以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- Bluetooth 接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線 LAN が構築されている場合
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場合
- 送信機に別の Bluetooth 機器を接続している場合

他機器への影響

Bluetooth 機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機および Bluetooth 機器の電源を切ってください。

・病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

・自動ドアや火災報知器の近く

ご注意

- Bluetooth 機器を使うには、相手側 Bluetooth 機器が本製品と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応しても、Bluetooth 機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- Bluetooth 無線技術の特性により、音声再生時に、送信側に比べて受信側は音声がわずかに遅れて聞こえます。特に動画の音声を受信する場合、映像よりも音声が遅れて聞こえる場合があります。
- 本製品は Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。

Bluetooth 無線技術を行う際は注意してください。

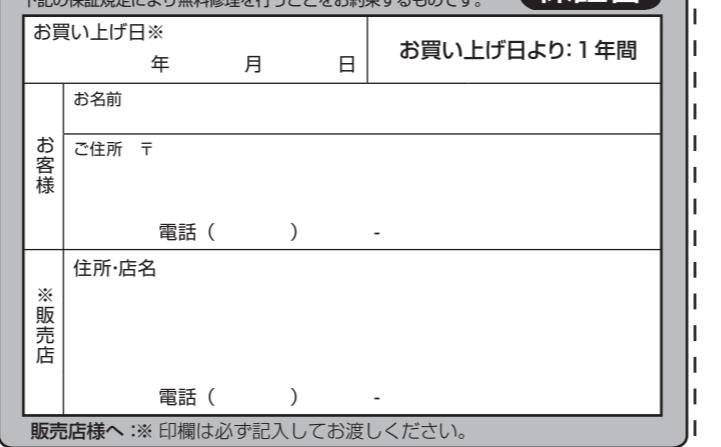
- Bluetooth 技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

・本製品と接続する Bluetooth 機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth 標準規格に適合していても、Bluetooth 機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

・本製品と接続する Bluetooth 機器や通信環境・周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

保証書



本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

保証規定

1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。

2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。

3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねません。

4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にこなれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。

5 保証期間内においても次の場合には有料修理になります。

① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷

② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷

③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷

④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷

⑤ 本書の提示がない場合

⑥ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷

⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合

6 本書は日本国内においてのみ有効です。

7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



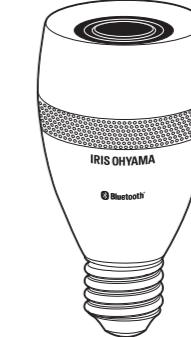
スピーカー付きLED電球

LDF11L-G-4S

共通取扱説明書

保管用

●使用環境：一般屋内



この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.
国によって電波使用制限が異なるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

このたびは、アイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。

●この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

●この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができますよう大切に保管してください。

●「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ販売店からお受け取りください。

安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



改造や、部品交換をしない

落下・感電・火災などの原因になります。

密閉器具、調光機能がついた器具や回路、リモコンがついた器具や回路、誘導器具、非常用照明器具、水銀灯器具、断熱材施工器具には絶対に接続しない

故障や破損、発煙や火災の原因になります。

紙や布など、可燃物で覆わない

紙や布など、可燃物を近づけない

火災の原因になります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない

電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因になります。

他の機器に電波障害などが発生した場合は、ただちに使用をやめる

本製品はワイヤレス機能(Bluetooth を使った無線通信)を使用できますが、電波障害などが発生した場合には、本製品のワイヤレス機能を使用しないようしてください。また、緊急の場合には、ただちに本製品の電源を切ってください。誤動作による事故の原因になります。



器具で指定されたワット数以下のランプを使用する

器具の変形やランプの故障の原因になります。

取り付けは確実に行う

落下・破損・けがの原因になりますので、ソケットに確実に取り付けてください。

異常を感じたら速やかに電源を切る

すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

交流100Vで使用する

火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないでください。

清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る

感電の原因になります。

注意

誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。



LED光源を直視しない

目を傷める原因になります。

点灯中・消灯直後は、照明器具に触れない

やけどの原因になります。

破損した場合は使用しない

設定ガイド モバイル端末が iOS の場合

ペアリング

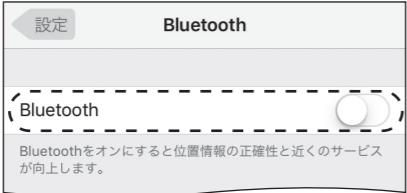
モバイル端末と電球を Bluetooth で接続し、電球から音を出せるようにします。

1 電球を点灯させます。

2 モバイル端末の「設定」画面を表示し、Bluetooth をタップし、Bluetooth の設定画面を表示させます。



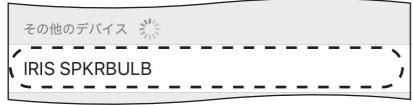
3 「Bluetooth」画面で、「BluetoothをONにする」をタップします。



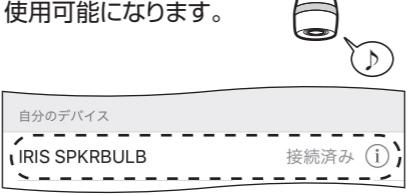
4 Bluetooth がONになります。



5 しばらくすると、「その他のデバイス」に「IRIS SPKRBULB」と表示されますので、タップします。



6 接続が完了すると、「自分のデバイス」に「IRIS SPKRBULB 接続済み」と表示され、電球から音が鳴り、使用可能になります。



7 設定を終了し、「メディアの音量」を最低にしてから、音楽やムービーを再生し、お好みの音量に調節します。

※「メディアの音量」をあげたままにしておくと、急に大音量で音が出る場合がありますので、注意してください。
※メディアにより、本製品から音が出来るものと出せないものがあります。

※電球から10m以上離れたときなど、通信ができなくなつて3分経過したときや、本製品の電源を切ったときも切断されます。自動では再接続しません。

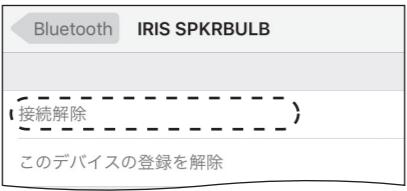
接続解除

接続を切断します。(デバイスの登録は解除されません。)

1 「ペアリング」の①の画面の「自分のデバイス」の「IRIS SPKRBULB 接続済み」の右側に表示されている「①」をタップします。



2 「Bluetooth IRIS SPKRBULB」画面の「接続解除」をタップします。



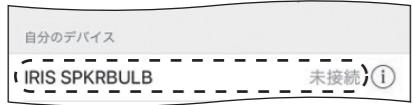
3 切断され、「Bluetooth IRIS SPKRBULB」画面の「接続解除」が消え、電球から音が鳴ります。

※本製品を他のモバイル端末から操作することができます。
※デバイスの登録は解除されません。

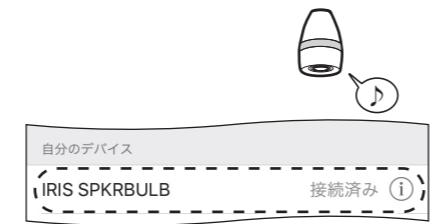
再接続

デバイスの登録を解除しなければ、「IRIS SPKRBULB」をタップするだけで接続できます。

1 「Bluetooth」画面の「自分のデバイス」の「IRIS SPKRBULB 未接続」をタップします。



2 接続が完了すると、「ペアリング」の①と同様に、「自分のデバイス」に「IRIS SPKRBULB 接続済み」と表示され、電球から音が鳴り、使用可能になります。



デバイスの登録の解除

1 「Bluetooth IRIS SPKRBULB」画面の「このデバイスの登録を解除」をタップします。



2 重複表示された画面の「デバイスの登録を解除」をタップします。



3 「デバイスの登録」が解除され、「ペアリング」の①の画面の状態(同じ表示)になります。

※本製品を他のモバイル端末から操作することができます。
※「その他のデバイス」に表示されないときは、「検索」を押すことで検索され、表示されます。詳細はモバイル端末の取扱説明書をご覧ください。

設定ガイド モバイル端末が Android の場合

ペアリング

モバイル端末と電球を Bluetooth で接続し、電球から音を出せるようにします。

1 電球を点灯させます。

2 モバイル端末の「設定」画面を表示し、Bluetooth をタップし、Bluetooth の設定画面を表示させます。



3 「Bluetooth」画面で、「BluetoothをONにする」をタップします。



4 Bluetooth がONになります。



5 しばらくすると、「使用可能なデバイス」に「IRIS SPKRBULB」と表示されますので、タップします。



6 接続が完了すると、「ペアリングされたデバイス」に「IRIS SPKRBULB」接続」と表示され、電球から音が鳴り、使用可能になります。



7 設定を終了し、「メディアの音量」を最低にしてから、音楽やムービーを再生し、お好みの音量に調節します。

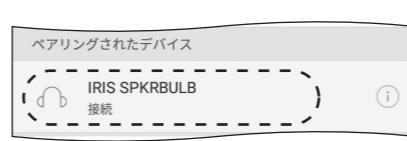
※「メディアの音量」をあげたままにしておくと、急に大音量で音が出る場合がありますので、注意してください。
※メディアにより、本製品から音が出来るものと出せないものがあります。

切断

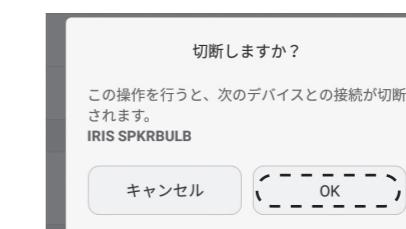
接続を切断します。(ペアリングは解除されません。)

※電球から10m以上離れたときなど、通信ができなくなつて3分経過したときや、本製品の電源を切ったときも切断されます。自動では再接続しません。

1 「ペアリング」の①の画面の「ペアリングされたデバイス」の「IRIS SPKRBULB」をタップします。



2 「切斷しますか?」というウインドウが表示されますので「OK」をタップします。



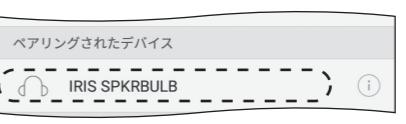
3 切断され、ウインドウが閉じ、「ペアリング」の①の画面の状態(同じ表示)になり、電球から音が鳴ります。

※本製品を他のモバイル端末から操作することができます。
※ペアリングは解除されません。

再接続

ペアリングを解除しなければ、「IRIS SPKRBULB」をタップするだけで接続できます。

1 「ペアリング」の①の画面から、「Bluetooth」画面を開き、「ペアリングされたデバイス」の「IRIS SPKRBULB」をタップします。



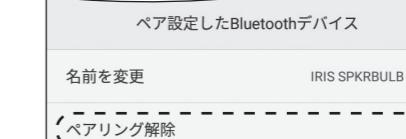
2 接続が完了すると、「ペアリング」の①と同様に、「ペアリングされたデバイス」に「IRIS SPKRBULB 接続」と表示され、電球から音が鳴り、使用可能になります。

ペアリングの解除

1 「ペアリング」の①の画面の「ペアリングされたデバイス」の「IRIS SPKRBULB」の「①」をタップします。



2 「ペア設定した Bluetooth デバイス」という画面が表示されますので、「ペアリング解除」をタップします。



3 「ペアリング」が解除され、「ペアリング」の①の画面の状態(同じ表示)になります。

※本製品を他のモバイル端末から操作することができます。
※「使用可能なデバイス」に表示されないときは、「検索」を押すことで検索され、表示されます。詳細はモバイル端末の取扱説明書をご覧ください。